



町広報誌を振り返る

広報よりい800号まで町広報誌のバックナンバーを紹介するとともに町の歴史を振り返ります。今回は、新井千鶴選手の町民栄誉賞受賞の記事を紹介します。

平成29年10月20日、柔道世界選手権大会の女子70kg級と男女混合団体戦で金メダルを獲得した新井千鶴選手(男衾中出身)に町民栄誉賞を授与しました。町民栄誉賞は、町の名を高め、町民の誇りとなるべき顕著な業績があった方に贈られる町の最高顕彰です。新井選手は「名誉ある賞をいただき、本当に光栄です。生まれ育った寄居町で二つの金メダルを持って優勝報告ができることをうれしく思います。東京オリンピックに向けて、これからの一年一年が大切になってくると思います。目の前の大会一つ一つを確実に勝っていくという気持ちで今後もさらに稽古に励み、自分の柔道をもっと高めて強くなりたいです」と当時の決意を語ってくれました。

このときの決意のとおり東京2020オリンピックでは、見事金メダルを獲得されました。



▲広報よりい663号(平成22年11月1日発行) 児玉高校在学時の新井選手



新井千鶴さんに町民栄誉賞

新井千鶴さん 全日本ジュニア柔道体重別選手権出場! 9月18日と19日に埼玉県立武道館で「平成22年度全日本ジュニア柔道体重別選手権大会」が開催され、女子63kg以下級に新井千鶴さん(男衾中・児玉高2年)が出場しました。全国の強豪が出場した大会で新井さんは、2回戦で宮崎県の選手に惜しくも敗れました。新井さんは「緊張しましたが、とてもよい経験ができました。次に出場するときに入賞できるように日々全力で練習に取り組みたいと思います。応援してくださった皆さん、本当にありがとうございました」と笑顔で話してくれました。

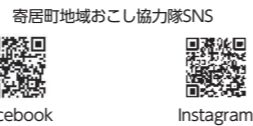
▲広報よりい747号(平成29年11月1日発行) 新井千鶴さんに町民栄誉賞

寄居町地域おこし協力隊員を紹介します!

町では、少子高齢化や人口減少、若い世代の都市部への流出等の問題に直面しており、新たな町の担い手を増やすことが課題となっています。このため、町外から人材を誘致し、新たな発信・能力を取り入れ、地域力の維持・強化を図っていくことが必要です。

今回、寄居町の地域活動に関心のある方を都市部から募集し「寄居町地域おこし協力隊員」として迎えましたのでご紹介します。

☎ 商工観光課 ☎ 581・2121内線452



「地域おこし協力隊」とは?

人口減少等の進行が著しい地方において、地域外の人材を積極的に受け入れ、地域協力活動を行ってもらい、その定住・定着を図ることで、意欲ある都市住民のニーズに応えながら、地域力の維持・強化を図っていくことを目的としたものです。



魅力向上・集客促進活動に取り組む隊員

伊藤 淳史 隊員(千葉県八千代市出身)

運命を感じました!

私は元プロバスケットボール選手で、現在はリフォーム会社を経営しながら、YouTuberとしても活動しています。

地域おこし協力隊員になる前から、日本の里風布館を拠点とし「風布でHOOP(バスケットボールの輪)」を掲げ、バスケットボール動画「HOOPCHANNEL」を開発し、寄居町の魅力を発信してきました。仲間と共に、この町の発信を行っている中で、この度、寄居町地域おこし協力隊員に選ばれ、

地域のために働けることは運命だと感じています。柔道やマラソンなど一流スポーツ選手を輩出するこの町で、バスケットボールなどのスポーツを通じて、地域の活性化に努めたいと考えています。

また、現在、町の食文化を生かした名物の開発を進めており、町内での雇用機会の創出や収益の増加に貢献できるよう頑張りたいです。

中心市街地の今を発信!

Chukatsu NOW

VOL.6

2021.9



寄居駅南口の整備が進んでいます

駅前広場車道部が一部開通しました

町では、中心市街地の賑わい再生のため中心市街地活性化事業に取り組んでいます。

昨年10月からは本格的なハード事業として、寄居駅南口駅前広場と都市計画道路中央通り線の工事を行っています。7月21日には駅前広場の車道部が完成し、一部開通となりました。

今回採用したラウンドアバウトは県内5例目であり、駅前としては県内初となります。そのラウンドアバウトの中心には、鉢形城のかがり火をイメージした時計塔が訪れた方に時を知らせ、新しい駅前広場を印象づけています。

今後は、中央通り線の本線工事と電線を地中化する工事を行い、来年春季には車道部の完成により、駅前広場と本通り線の接続を目指します。また、旧役場跡地では、賑わい創出交流広場の整備が始まり、安全を第一に寄居駅南口の工事を行っています。

株式会社 まちづくり寄居との連携

町では、株式会社まちづくり寄居と連携し、賑わい創出を目指す

たソフト事業を推進しています。株式会社まちづくり寄居とは、中心市街地活性化をはじめとしたまちづくりの推進を図る事業を行うことを目的として、地元企業、金融機関、商工会、町がそれぞれ出資し、平成28年に設立された株式会社です。

今年8月には、町との連携により、寄居駅の改札前と雀宮公園の2カ所に「まちづくり支援型」の飲料自動販売機を設置しました。この自動販売機は、売上の一部がまちづくりに還元されるだけでなく、災害時には飲料が無料で提供されるなど、ライフラインとしての活躍も期待されています。株式会社まちづくり寄居では、今後も地域活性化を目指し、町民の皆さんのご協力をいただきながら、さまざまなソフト事業を積極的に推進していきます。



▲雀宮公園に設置された自動販売機

☎ 中心市街地活性化推進室 ☎ 581・2121内線431・432